



スマイル

No.3 令和2年6月1日

学校教育目標

郷土を愛し、健康で確かな学力と豊かな心を身につけた、たくましい児童の育成



まちにまった 学校再開！



6月1日によりやうく学校が再開となりました。

5月19日から分散で4日間登校しましたが、久しぶりにクラス全員が揃うということで、子どもたちの表情も明るく、活気に溢れていました。1年生も、分散登校の時は、少々緊張気味でしたが、今日は、笑顔がたくさん見られました。これから、学校生活に慣れていけば、更に、いつもの元気を取り戻していくのではないかと思います。

さて、学校が再開されたといってもコロナ感染症が完全に終息したわけではありません。学校では、今「新しい生活様式」に基づいた学校生活を求められています。そのため、いわゆる「3密」を避けた活動が中心となり、通常の授業とは異なります。

早く、通常の学校生活が送れることを願ってやみません。

保護者の皆様には、この長きにわたった休校期間中の課題等につきまして、ご理解をいただき、ご協力をいただきましたことに改めて感謝を申し上げます。併せて、学校再開後のお子様の健康観察を含めて、ご理解とご協力をお願いいたします。



分散登校日の授業風景

5月19日（火）から地区別による分散登校を始めました。長く家に閉じこもった生活から解放されたためか、子どもたちの表情は明るかったです。



クラスでは、電子黒板などの視聴覚機器を使いながら、課題についての説明を真剣に聞いていました。1年生は、入学式以来の登校なので、緊張した固い表情でしたが、アサガオの種まきなどをしながら少しずつ雰囲気にも慣れ、表情も穏やかになってきました。



感染症予防対策 ～ソーシャルディスタンスを守って！～



コロナウイルス感染症予防対策として、まず、体育館前に養護教諭が待機し、朝の検温を確認するようにしています。昇降口では、消毒を済ませてから、間隔をあけて順番に校舎に入ります。教室では、できるだけ机の間隔をあけるために、列をあけたり、交互に座ったりするように工夫しました。手洗いやトイレも間隔をあけて待ちます。下校の登校班では、いつもより間隔をあけて下校します。児童下校後、校内の消毒も行っています。

《WSでの学習》

《手洗い場》

《トイレ》

《下校》

《消毒》

